



教えてネ 地域のお話

守ろう！

秋田のゼニタナゴ

み

なさん「ゼニタナゴ」をご存じですか？ 絶滅危惧種に指定されているこの魚は、大森山動物園内の塩曳潟で在来種として生息しています。



ゼニタナゴ

5月30日、この潟で、NPO法人秋田水生生物保全協会が、秋田県立大学の学生と新屋高校の生徒と一緒に保全活動を行いました。みんなで手分けして、ゼニタナゴの稚魚を潟から採取す



「見えねえ」。稚魚を探すのは至難の技でした



興味深げに、保護した稚魚を観察中

る作業では、体長1センチ程の稚魚を水中で見つけるのも一苦労でしたが、慎重にひしゃくなどですくった結果28匹を確保することができました。この稚魚たちは、園内の安全な保護池に入れられ、ある程度成長したところで、再び潟へと放流されます。

大森山の恵まれた自然の中で小さな命が育まれています。作業に汗を流した学生・生徒のみなさんも、環境保全の大切さを実感している様子でした。

NPO法人秋田水生生物保全協会は、平成16年から動物園と協働でこの保全活動に取り組んでいます。

これまでの活動に加え、最近、特定外来生物のウシガエル の侵入など、新たな課題も生じていることから、市ではこのたび、同協会が作成した「塩曳潟にすむ多様な生き物の保全活動計画」を、秋田市自然環境保全条例に基づく「自然環境保全市民活動計画」に認定することとしました。

● 問い合わせ

環境総務課 ☎(888)5705

リヒトとアサヒ よろしくパートナー♪

大

森山動物園の話題をもう一つ。ゴールデンウィーク期間中に開催した「どうぶつ園長☆決定戦」において、来園者による投票の結果、見事、ユキヒヨウのリヒト(オス5歳が第1位の栄冠を手に入れました！端正な顔立ちのイケメンぶりが、なかなかの人気です！

このリヒトのパートナーにと、3月に東京の多摩動物公園からやってきたのがアサヒ(メス10歳)。今後、展示場の環境に慣れ次第、一緒にたわむれる姿をご覧いただけるかもしれません。お楽しみに！



リヒトです
大森山で
待ってるぜ！



アサヒです
よろしくネ♪

浸水被害に備えて 排水訓練を実施

本

格的な雨の季節を前に、大雨による浸水を想定した排水訓練が、5月21日に仁井田の古川排水樋門で行われました。

市では、今年新たに災害対策用排水ポンプ車を2台配備。この日が初めての実践訓練ということもあり、地域のみなさんも見守る中、雄物川から古川への逆流を防ぐために古川排水樋門のゲートが閉じられた場合を想定し、ポンプ車による排水作業の手順を委託業者や職員らが確認しました。

災害への備えを万全に。引き続き、地域の安全・安心の確保に努めてまいります。

● 問い合わせ

道路建設課 ☎(888)5749



ポンプ車がホースでくみ上げた水を、堤防に整備された排水口から流し出します

広報クイズ No.346



広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解したかたの中から抽選で10人に図書カード1,000円分を差し上げます。

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1 避難情報「警戒レベル●までに必ず避難」。●に入る数字は？

Q2 田植えサイコー！ 今号の裏表紙の子どもたちは何小学校？

*答えは広報あきた6月4日号・18日号の記事中から探してね♪

応募方法（応募は1人1件です）

はがき、FAX、Eメールに、「広報クイズ」と明記し、答えと住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を書いて、6月28日(月)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(888)5472

Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

*採用された際、氏名の記載を希望しないかたは、ペンネームも忘れずにお書き添えください。

5月21日号の当選者(敬称略)

前回のクイズの答え

Q1 = 獅子 Q2 = 防災

当選者▶石木田徳治(柳田)、川村 博(新屋)、コロモモ(雄和)、シャボン玉(河辺)、はーちゃん(土崎港)、ベル(横森)、みみ(將軍野)、you(牛島)、ゆきんこ(仁井田)、りょう(川元)

*応募件数175件のうち、正解は173件。

担当から



5月に広報広聴課へ異動してきました。移住してきた4年前、秋田での生活を和ませてくれた秋田弁のひとつが「だす」。敬語風なのに親近感が

あり、今でもあちらこちらで聴くたびにほっこりします。

そんな秋田弁に関する衝撃事実が…。ずっと秋田弁と思っていた「ズック」が、広辞苑に載っていました。広報誌を編集しながら新たな発見も多々。正確な情報をお届けできるよう頑張ります！（片）

ちよつと一息 読者の伝言板



どこで発生してもおかしくない状況なので、この機会に家族で自家を中心にハザードマップを理解し、非常持ち出し袋などを見直し災害に備える準備をしました

●黄色い帽子贈呈式の様子、見ました。今年も新入学の季節が来たことを確認できました。普段、車を運転しているので子どもたちに対して、優しい運転をしなければと思いましたが、51歳・仁井田

●母の日に子どもたちが「防災グッズ」を準備してくれました。どこか他人事に思っていました。備えが大事だと教えられました
(ふくふく 64歳・御所野)

●最新のハザードマップをいただきました。今まではあまり見ることもなく、もらうと本棚へしまっていたが、最近の災害発生状況を見るといつ、

●千秋公園の近くに住んでいるので、毎日のように散歩に出かけています。公園にはたくさんのおいしい樹木や野草が生えています。公園は秋田のシ

ンボルだと思いつながら、また長い歴史を感じています

(シゲさん 87歳・保戸野)

●秋田市の竿燈まつりが今年も中止になり残念です！今の感染状況ではやむを得ないですね。秋頃になったら昨年のように、なかいちの広場で開催されることを楽しみにしています(のんの 70代・旭川)

●土崎図書館でいただいたゴージャスの種、ゴールデンウイークにまいたら今日かわいい芽が出ました！「緑のカーテン」になるように大切に育てたいです！（バタコ 59歳・外旭川）



秋田市公式Instagram
10,000 おかげさまで
フォロワー達成！

まだまだフォローお願いします！ はこちらからアクセスを↑

またまた開催！ インスタ展→7/30(金)8/15(日)、ぼぼろーどで

広報広聴課 ☎(888)5471